

saimen2023a.dotx の記載要領

[1] 無線局再免許申請書

この様式は、簡易無線局の再免許申請の電子申請に使用します。

再免許申請書は、免許を受けている総合通信局に提出します。

[2] 無線局再免許申請書様式の選択と初期設定

スタートメニュー（またはデスクトップ）の「電子申請サポートシステム new」―「新規作成」フォルダに保存されている様式の saimen2023a.dotx を開きます。メニューの起動の仕方は、「各様式共通の記載要領」を参照してください。

[3] 申請書の作成

saimen2023a.dotx

無線局 再免許申請書

令和 年 月 日

指定してください 殿

無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

1. 申請者

申請者 法人・団体・個人の別	
郵便番号	-
住所	
氏名フリガナ	
氏名	印
代表者役職	
フリガナ	
代表者氏名	
代理人	
郵便番号	-
住所	
氏名フリガナ	
氏名	印
代表者役職	
フリガナ	
代表者氏名	印
復代理人	
郵便番号	-
住所	
氏名フリガナ	
氏名	印
代表者役職	
フリガナ	
代表者氏名	印

<申請の内容に関する連絡先>

所属	フリガナ
氏名	フリガナ
電話番号	
電子メールアドレス	

2. 電波法第5条に規定する欠格事由

有 無

[かがみ]

表題	無線局再免許申請書
表題 2	無線局免許手続規則第 16 条第 1 項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第 16 条の 3 の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。
入力年月日	提出する年月日を入力します。

1. 申請者

「法人・団体・個人の別」で該当するものを選択します。

2. 電波法第 5 条に規定する欠格事由

「無」がチェックしてください。 「有」又はチェック無しでは申請できません。

3. 免許又は再免許に関する事項

→→→→ 3. 免許又は再免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	局			
② 識別信号	③ 免許の番号	④ 免許の年月日	⑤ 希望する免許の有効期間	免許の有効期間満了の期日
A				
A	DW			
D				
D				
⑥ 備考	10W 局× 円= 円 5W 局× 円= 円 4W 局× 円= 円 2W 局× 円= 円 1.2W 局× 円= 円 1W 局× 円= 円 W× 局× 円= 円 合計 円			

→→→→ 4. 電波利用料

①電波利用料の前納

電波利用料の前納の申出の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
電波利用料の前納に係る期間	<input type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間まで前納します（電波法第 13 条第 2 項に規定する無線局を除く。） <input type="checkbox"/> その他（ 年）

②電波利用料納入告知書送付先（法人の場合に限る。）

☐ 1 の欄と同一のため記載を省略します。

住 所	都道府県－市区町村コード [] 〒 (-)
部署名	フリガナ

① 無線局の種別及び局数	「陸上移動局」「携帯局」「簡易無線局」「構内無線局」「基地局」「固定局」「携帯基地局」「無線呼出局」「船上通信局」から1つを選択します。 局数を半角数字で入力します。
② 識別信号	識別信号 A にはアナログの呼出名称、D にはデジタルの識別符号（9 ケタの CSM 番号）は D の欄に入力します。 デュアル機の場合には DW の欄の A にアナログの呼出名称を、D にデジタルの識別符号を入力します。 FB,FX の場合は 5 行目のフリー入力欄に入力を行ってください。 但し、CR 以外のデジタル機の識別信号は、A の欄に入力します。 連続する場合は「～」、複数の場合は「、」（全角句点）で区切ります。
③ 免許の番号	アナログ機の場合は A の欄に、デュアル機の場合は DW の欄に、デジタル機の場合は D の欄に、FB,FX の場合は 4 行目のフリー入力欄に入力を行ってください。 CR 以外のデジタル機の免許番号については、A の欄に入力します。免許番号が連続する場合は「～」、複数の場合は「、」（全角句点）で区切ります。 「K」は半角大文字で入力し、数字は半角で入力します。
④ 免許の年月日	免許状に記載された、免許の年月日を入力します。
⑤ 希望する免許の有効期間	免許の有効期間の指定を希望する場合は、希望する免許の有効期間の年月日を入力します。 免許期間 5 年（満了）を希望される場合は入力不要です。
免許の有効期間満了の期日	免許の番号にあうように免許の有効期間満了の期日を入力します。
⑥ 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・フリー入力に 2 か所あります。 欠格事由「 処分歴等(電波法第 5 条第 3 項)：無 」を必ず入力してください。（※必須です） また、「住所変更を同時提出しています」、「〇〇は再免許しません」（再免許をしない無線設備がある場合）などと入力してください。 当局への連絡事項は、最初のフリー入力欄に入力してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・国に納める手数料は、電力単位に必ず入力してください。国の機関などで手数料が免除されるものは、フリー欄に「手数料免除対象」と入力してください。

4. 電波利用料

①電波利用料の前納の申出の有無	「有」「無」のどちらかをチェックします。 「有」を選択した場合は、電波利用料の前納に係る期間を入力します。
②電波利用料納入告知書送付先)	現在の送付先を変更しない場合、□にチェックを入れずに入力もせず空欄のままにしてください。（チェックを入れると納告先が設定されていても、免許人住所宛となってしまいます。）

[4] データチェック

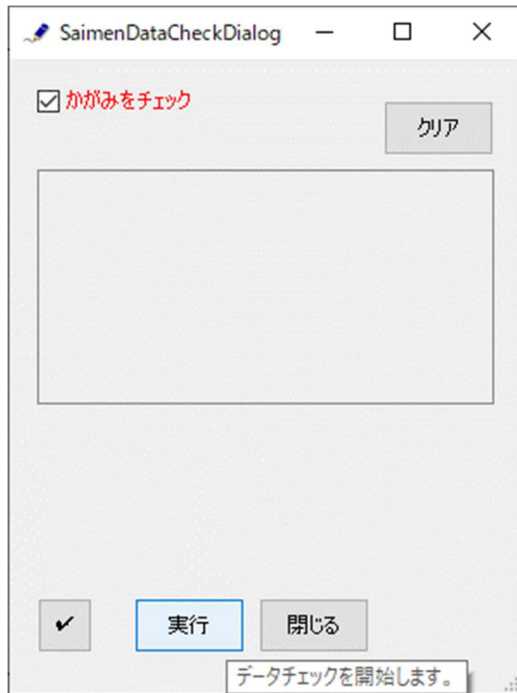
入力が完了したら、データチェックを実行してください。

入力ミス自動的にチェックし、ミスがあればメッセージが出ます。

「エラー」は修正が必要です。 修正しないと先に進めません。

「警告」は確認のためのものです。修正等の必要ない場合もあります。先に進めることができます。

※データを修正したときは「クリア」をクリックし、再度データチェックを実行してください。



データチェックが完了したら、名前を付けて保存し、全国陸上無線協会へのメールに保存した Word 文書を添付してお送りください。